

第23回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成23年2月

応募者名:高知県

事業の名称:須崎都市計画道路事業

3・5・3号上分大谷線

実施都市名:須崎市

事業目的

須崎市東部の多ノ郷地区では、桐間地区土地区画整理事業や国道56号須崎道路の整備が進み、新たな市街地が形成されようとしている。しかし新市街地と旧国道56号沿線の旧市街地は、JR土讃線によって分断されてしまうため、旧市街地と一体となった市街地の整備が大きな課題となっている。

こうした状況に対応するため、新市街地と旧市街地を連絡する道路の整備を行い、一体的でバランスの取れた市街地の発展と近接する高速ICや須崎港など広域交流拠点や物流拠点へのアクセス性の向上を図ることを目的としている。

事業概要

事業名称:須崎都市計画道路事業3・5・3号上分大谷線

路線名:都市計画道路3・5・3号上分大谷線

事業箇所:高知県須崎市西崎町～多ノ郷

事業延長:367m

幅員:11.0m～20.0m

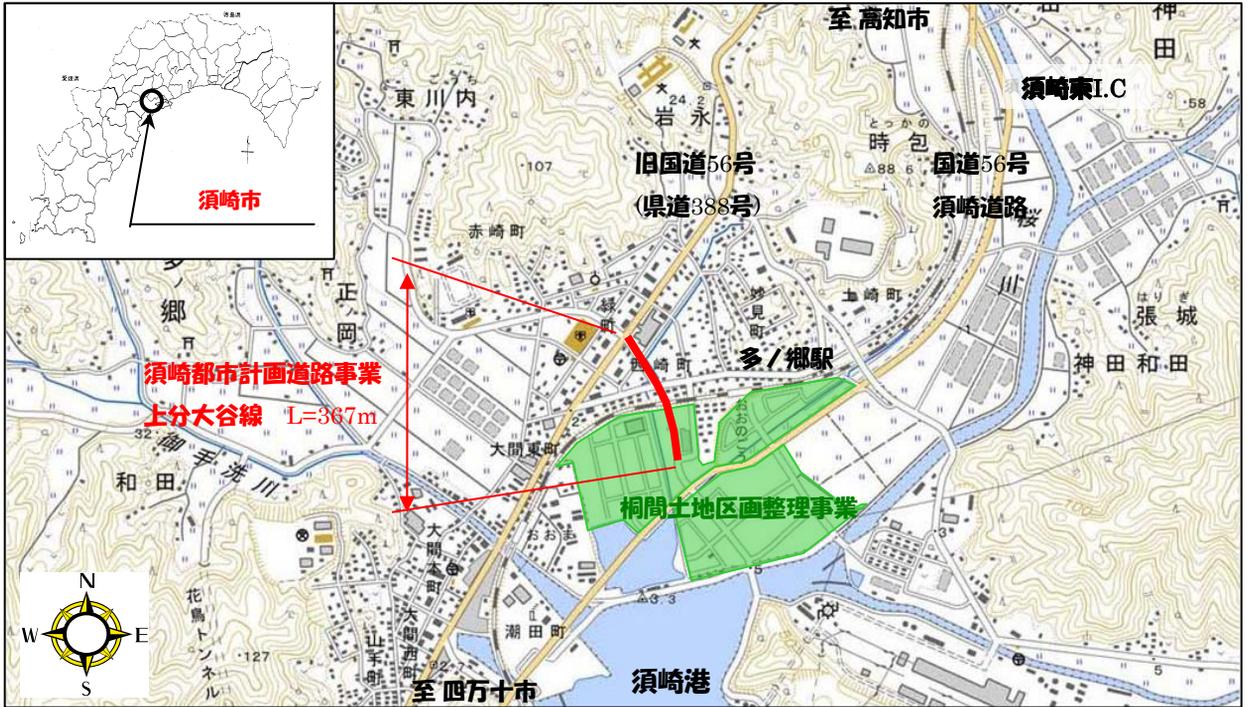
事業費:1,968百万円

事業実施期間:平成10年度～平成21年度

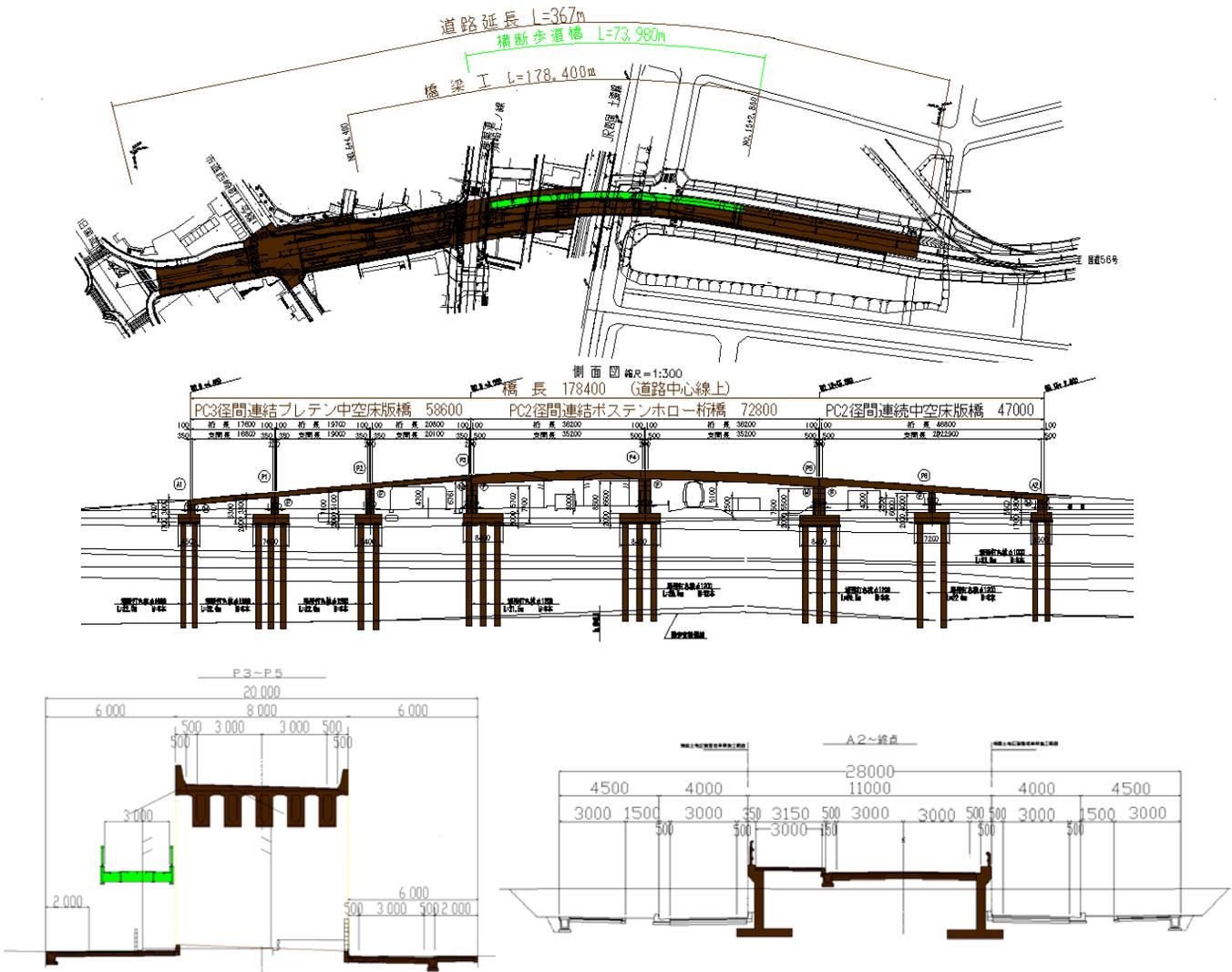
本事業は、旧国道56号の交差点を起点として、JR土讃線を立体交差により横断し、事業中の土地区画整理事業区域内を終点とする、延長367mの事業である。

JR土讃線を立体交差する跨線橋(かわうそ大橋:車道部178.4m、歩道部73.98m)は、沿道住民などから組織するワークショップにより、地域の特色を活かした色やデザインを採用している。

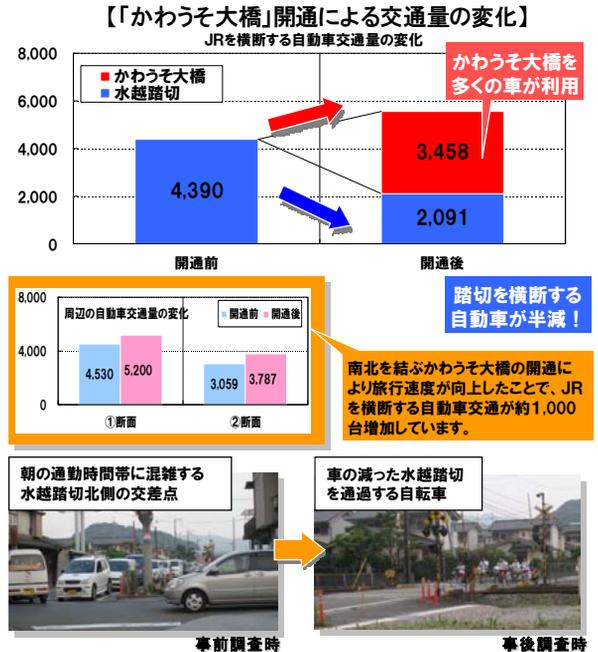
事業位置図



全体図(平面図・側面図・横断面図)



須崎都市計画道路事業3・5・3号上分大谷線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 須崎都市計画道路事業
 3・5・3号上分大谷線
 路線名: 都市計画道路上分大谷線
 事業箇所: 須崎市西崎町~多ノ郷
 事業延長: 367m
 幅員: 11m~20m
 総事業費: 1,968百万円
 事業期間: 平成10年度~平成21年度
 (供用開始日: 平成21年6月23日)

○交通量調査結果

供用前 実測 平成21年 6月16日
 供用後 実測 平成21年 9月 8日

・交通量の推移

水越踏切	4,390 → 2,091台/12h
かわうそ大橋	3,458台/12h

「整備効果」

○かわうそ大橋の開通により、水越踏切に集中していた自動車交通が半減し、通勤時間帯の混雑が解消。また、踏切利用の歩行者・自転車の安全性が向上。

踏切遮断滞留台数の減少

北側: 13 → 6台
 南側: 19 → 7台

○旅行速度の向上により、高速ICから医療機関へのアクセス所要時間が短縮。

上り: 4:31 → 3:07 (約1分半短縮)
 下り: 4:32 → 3:37 (約1分短縮)

「その他の事業効果」

○桁下空間を街づくりに活用。
 沿道周辺商店街の駐車場として活用し、市街地の活性化に寄与。

【水越踏切の遮断状況の変化】



事業前写真

平成17年10月撮影(終点側から起点を望む)



平成11年10月撮影(起点側)



水越踏切 (供用前)



水越踏切 (供用前)



事業後写真

平成23年1月撮影



平成23年1月撮影(起点側)



平成23年1月撮影(終点側)



平成23年1月撮影(歩道橋)



水越踏切 (供用開始後)

